



東京産業保健総合支援センター研修案内(平成28年2月～4月)

◇研修のお申し込みは、当センターのホームページから直接申し込むことができます。

◇当センターが主催する研修は、すべて無料で受講できます。

◇研修は当センターの研修室で開催しています。会場が異なる場合は表記いたしますのでご注意ください。

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-14 日本生命三番町ビル3F TEL:03-5211-4480 FAX:03-5211-4485

URL=<http://www.sanpo-tokyo.jp/>

◆認定産業医研修◆

※基礎研修は実施しておりません。認定証をお持ちの産業医の方が対象の研修です。

日 時	テーマ	講 師	単 位	定員
2月4日(木) 14:00～16:00	職域における救命救急措置 職場で従業員が心肺停止状態になった場合、いかに速やかに適切な救命救急措置を行うかが大切です。この研修では、職場で人が倒れた場合を想定し、心肺蘇生に関する基礎的な知識を学ぶとともに、人体模型を用いて実際に心肺蘇生法体験を行います。同時に、3D解析ツールにてご自身の心肺蘇生法が適切に機能しているかどうかを測定いたします。また各種AEDの使用法に関する研修も行い、職場で救命救急対応ができる知識とスキルを学んで頂きます。 (産業医・保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	内田 和彦 日本産業衛生学会職域救急研究会 南浩一郎、堀川直人他	生涯・実地1 生涯・専門1	10
2月19日(金) 14:00～16:00	相談対応者のための過労死等の防止対策 平成26年11月1日より「過労死等防止対策推進法」が施行され、平成27年7月24日「過労死等の防止のための対策に関する大綱」が閣議決定されました。本大綱のなかで「相談体制の整備等」について定められておりますが、本研修では過重労働やメンタルヘルスに関する相談に応じる産業医の方を対象に「過労死等の要因とその実情」「長時間労働対策」「メンタルヘルス対策」「安全配慮義務」「過労死等防止対策推進法」「過労死等に関する相談対応の留意点」について解説します。	石井 義脩	生涯・専門2	70
2月22日(月) 13:30～16:30	作業環境測定方法 本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立てる」を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の一酸化炭素測定に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使われる「スモークデスター」「熱線風速計」等の実習を行います。	市川 英一 岩崎 毅	生涯・実地3	30
2月23日(火) 14:00～16:00	職場の感染症対策 産業医の業務として職場の感染症対策の重要性が増しています。これには季節性インフルエンザなど日常的に発生する感染症だけでなく、結核やウイルス肝炎など特殊な感染症についても十分な対策を構築しておく必要があります。本研修では国内の職場で発生しうる感染症とともに、海外勤務者にリスクのある感染症についての対策を解説します。	濱田 篤郎	生涯・専門2	70
3月8日(火) 13:30～14:30	長時間労働者、高ストレス者に対する面接指導の実施に関する研修 改正労働安全衛生法により平成27年12月1日に施行された「ストレスチェック制度」では、一定の条件を満たす労働者に対し医師による面接指導を実施することが事業者には義務付けられています。 本研修では平成27年11月に厚生労働省から公表された「長時間労働者、高ストレス者の面接指導に関する報告書・意見書作成マニュアル」を基に高ストレス者の面接指導の実施方法、「面接指導結果報告書」「就業上の措置に係る意見書」の記載方法等について解説します。 ※本研修の研修時間は1時間(生涯・更新1単位)です。同タイトルによる研修を複数回実施しますが、すべて内容は同一です。同タイトルのお申し込みはお一人様につき1回でお願いいたします。	土屋 譲	生涯・更新1	30

3月8日(火) 15:30～16:30	長時間労働者、高ストレス者に対する面接指導の実施に関する研修 改正労働安全衛生法により平成27年12月1日に施行された「ストレスチェック制度」では、一定の条件を満たす労働者に対し医師による面接指導を実施することが事業者には義務付けられています。 本研修では平成27年11月に厚生労働省から公表された「長時間労働者、高ストレス者の面接指導に関する報告書・意見書作成マニュアル」を基に高ストレス者の面接指導の実施方法、「面接指導結果報告書」「就業上の措置に係る意見書」の記載方法等について解説します。 ※本研修の研修時間は1時間(生涯・更新1単位)です。同タイトルによる研修を複数回実施しますが、すべて内容は同一です。同タイトルのお申込みはお一人様につき1回でお願いいたします。	土屋 譲	生涯・更新1	35
3月22日(火) 14:00～16:00	産業保健と法②～安全配慮義務～ 電通事件や東芝(うつ病)事件といった著名な判例を踏まえながら、安全配慮義務の全体像を見直していきます。	弁護士 西園寺 直之 古山 善一	生涯・専門2	70
3月23日(水) 13:30～14:30	長時間労働者、高ストレス者に対する面接指導の実施に関する研修 改正労働安全衛生法により平成27年12月1日に施行された「ストレスチェック制度」では、一定の条件を満たす労働者に対し医師による面接指導を実施することが事業者には義務付けられています。 本研修では平成27年11月に厚生労働省から公表された「長時間労働者、高ストレス者の面接指導に関する報告書・意見書作成マニュアル」を基に高ストレス者の面接指導の実施方法、「面接指導結果報告書」「就業上の措置に係る意見書」の記載方法等について解説します。 ※本研修の研修時間は1時間(生涯・更新1単位)です。同タイトルによる研修を複数回実施しますが、すべて内容は同一です。同タイトルのお申込みはお一人様につき1回でお願いいたします。	梶川 清	生涯・更新1	20
3月23日(水) 15:30～16:30	長時間労働者、高ストレス者に対する面接指導の実施に関する研修 改正労働安全衛生法により平成27年12月1日に施行された「ストレスチェック制度」では、一定の条件を満たす労働者に対し医師による面接指導を実施することが事業者には義務付けられています。 本研修では平成27年11月に厚生労働省から公表された「長時間労働者、高ストレス者の面接指導に関する報告書・意見書作成マニュアル」を基に高ストレス者の面接指導の実施方法、「面接指導結果報告書」「就業上の措置に係る意見書」の記載方法等について解説します。 ※本研修の研修時間は1時間(生涯・更新1単位)です。同タイトルによる研修を複数回実施しますが、すべて内容は同一です。同タイトルのお申込みはお一人様につき1回でお願いいたします。	梶川 清	生涯・更新1	30
4月5日(火) 14:00～16:30	改正労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度について 平成27年12月より施行となりましたストレスチェック制度について、実施者となる産業医の方を対象にストレスチェック制度の概要、基本的な知識、実施方法、面接指導、不利益取扱い、情報管理等について解説します。 ※本研修の研修時間は2.5時間(午後2時00分～午後4時30分)です。	古山 善一	生涯・更新2.5	70

◆保健師・看護師研修◆

※産業看護実力アップコースの単位取得可能な研修会は平成26年9月末で一旦終了となっております。

日 時	テーマ	講 師	単 位	定員
2月4日(木) 14:00～16:00	職域における救命救急措置 職場で従業員が心肺停止状態になった場合、いかに速やかに適切な救命救急措置を行うかが大切です。この研修では、職場で人が倒れた場合を想定し、心肺蘇生に関する基礎的な知識を学ぶとともに、人体模型を用いて実際に心肺蘇生法体験を行います。同時に、3D解析ツールにてご自身の心肺蘇生法が適切に機能しているかどうかを測定いたします。また各種AEDの使用法に関する研修も行い、職場で救命救急対応ができる知識とスキルを学んで頂きます。 (産業医・保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	内田 和彦 日本産業衛生学会職域救急研究会 南浩一郎、堀川直人他	単位なし	10
2月12日(金) 14:00～16:00	やる気を引き出すコミュニケーションスキル～コーチングを学ぼう！～ 「人のやる気を引き出し、自発的な行動変容を促すコミュニケーション・スキル」であるコーチングは、ぜひ、相談・指導の場面で活用したいスキルです。演習やロールプレイを取り入れながらコーチングの基本スキルを中心に学ぶ、受講者参加型の研修です。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	斎藤 照代	単位なし	20
2月15日(月) 14:00～16:00	発達障害と思われる事例への対応を考える 最近、広汎性発達障害と思われる職場不適応事例が多くみられます。事例を通して、広汎性発達障害や注意欠陥多動性障害などについて、その特徴と対処法について検討します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	森崎 美奈子	単位なし	30
2月16日(火) 14:00～16:30	改正労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度について 平成27年12月より施行となりましたストレスチェック制度について、実施者となる保健師等及び実施事務従事者となる人事労務担当者、衛生管理者等を対象にストレスチェック制度の概要、基本的な知識、実施方法、面接指導、不利益取扱い、情報管理等について解説します。 ※ストレスチェックの実施者は医師、保健師のほか一定の研修を受けた看護師、精神保健福祉士とすることが適当とされておりますが、本研修は看護師、精神保健福祉士が実施者となるための一定の研修ではありませんので、ご注意ください。 ※本研修の研修時間は2.5時間(午後2時00分～午後4時30分)です。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善一 菅野 由喜子	単位なし	30
2月29日(月) 14:00～16:00	職場復帰支援のあり方 職場復帰の問題は、職場で展開されるメンタルヘルス活動・メンタルヘルス管理の一環です。したがってメンタルヘルス活動の原理原則を明確化させ、あわせて各職場に即した復職判定のあり方について検討します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	大西 守	単位なし	30
3月4日(金) 14:00～16:00	相談対応者のための過労死等の防止対策 平成26年11月1日より「過労死等防止対策推進法」が施行され、平成27年7月24日「過労死等の防止のための対策に関する大綱」が閣議決定されました。本大綱のなかで「相談体制の整備等」について定められておりますが、本研修では過重労働やメンタルヘルスに関する相談に応じる産業看護職・衛生管理者・人事労務担当者等の方を対象に「過労死等の要因とその実情」「長時間労働対策」「メンタルヘルス対策」「安全配慮義務」「過労死等防止対策推進法」「過労死等に関する相談対応の留意点」について解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	石井 義脩	単位なし	30
3月15日(火) 14:00～16:30	改正労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度について 平成27年12月より施行となりましたストレスチェック制度について、実施者となる保健師等及び実施事務従事者となる人事労務担当者、衛生管理者等を対象にストレスチェック制度の概要、基本的な知識、実施方法、面接指導、不利益取扱い、情報管理等について解説します。 ※ストレスチェックの実施者は医師、保健師のほか一定の研修を受けた看護師、精神保健福祉士とすることが適当とされておりますが、本研修は看護師、精神保健福祉士が実施者となるための一定の研修ではありませんので、ご注意ください。 ※本研修の研修時間は2.5時間(午後2時00分～午後4時30分)です。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善一 菅野 由喜子	単位なし	30

3月18日(金) 13:30～16:30	職場の喫煙環境対策の進め方・労働衛生保護具の選定について～測定機器の操作・測定実習～ 職場の喫煙環境対策のために「デジタル粉じん計」や「スモークテスター」等の測定機器を用いた測定実習や防塵、防毒マスクを使用したマスクテスターによる実習、耳栓チェッカーを使用した騒音実習等を行います。	市川 英一	単位なし	30
4月7日(木) 14:00～16:00	産業保健スタッフのための定期健康診断の実際(基礎編) 定期健康診断は産業保健の基礎となるものです。この健診がどのような法律に基づいて行われるのか、誰が行うのか、結果の取り扱いについてどのような規則があるのか等基本的な解説をします。また、実際に職場で困った事、苦労した事例などありましたらお持ち下さい。皆さんで検討しましょう。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	高山 俊政	単位なし	30
4月18日(月) 14:00～16:00	労災補償と健康管理(過重労働による健康障害を中心に)～過労死等防止法制定の背景を考える～ 過重労働による脳心臓疾患の労災認定や関係する訴訟の動向等から、事業場における健康管理や労働時間管理の問題点を探ります。例えば、労基法、安衛法、労災補償法における「労働時間」は、すべて同じものなのでしょうか。各法制度の仕組みと実態から、今事業場が留意すべきことは何かを考えましょう。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	飯島 正三	単位なし	30
4月21日(木) 14:00～16:30	改正労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度について 平成27年12月より施行となりましたストレスチェック制度について、実施者となる保健師等及び実施事務従事者となる人事労務担当者、衛生管理者等を対象にストレスチェック制度の概要、基本的な知識、実施方法、面接指導、不利益取扱い、情報管理等について解説します。 ※ストレスチェックの実施者は医師、保健師のほか一定の研修を受けた看護師、精神保健福祉士とすることが適当とされておりますが、本研修は看護師、精神保健福祉士が実施者となるための一定の研修ではありませんので、ご注意ください。 ※本研修の研修時間は2.5時間(午後2時00分～午後4時30分)です。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善一 菅野 由喜子	単位なし	30
4月26日(火) 14:00～16:00	メンタルヘルス不調者に寄り添う仕事②～ストレスチェック時代のラインケア～ 管理監督者に求められるコミュニケーション力、人材育成、職場環境改善等を、演習や事例検討を通して学びます。 精神保健福祉士の視点から、グループワークを職場で実践するコツを紹介します。 ストレスチェック時代のラインケアに必要なスキルや考え方を伝授します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	精神保健福祉士 重山 三香子 古山 善一	単位なし	30

◆人事・労務・衛生管理者研修◆

日 時	テーマ	講 師	定員
2月4日(木) 14:00～16:00	職域における救命救急措置 職場で従業員が心肺停止状態になった場合、いかに速やかに適切な救命救急措置を行うかが大切です。この研修では、職場で人が倒れた場合を想定し、心肺蘇生に関する基礎的な知識を学ぶとともに、人体模型を用いて実際に心肺蘇生法体験を行います。同時に、3D解析ツールにてご自身の心肺蘇生法が適切に機能しているかどうかを測定いたします。また各種AEDの使用方法に関する研修も行い、職場で救命救急対応ができる知識とスキルを学んで頂きます。 (産業医・保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	内田 和彦 日本産業衛生学会職域救急研究会 南浩一郎、堀川直人他	10
2月9日(火) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎と事例～事業場におけるセルフケアとラインケア教育の進め方について～ 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、事業場におけるセルフケアとラインケア教育の進め方について事業所、関連部門を巻き込んで実行するための対策について、他社の事例を通して実践できるようにします。	吉田 守	70
2月12日(金) 14:00～16:00	やる気を引き出すコミュニケーションスキル～コーチングを学ぼう！～ 「人のやる気を引き出し、自発的な行動変容を促すコミュニケーション・スキル」であるコーチングは、ぜひ、相談・指導の場面で活用したいスキルです。演習やロールプレイを取り入れながらコーチングの基本スキルを中心に学ぶ、受講者参加型の研修です。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	斎藤 照代	20
2月15日(月) 14:00～16:00	発達障害と思われる事例への対応を考える 最近、広汎性発達障害と思われる職場不適応事例が多くみられます。事例を通して、広汎性発達障害や注意欠陥多動性障害などについて、その特徴と対処法について検討します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	森崎 美奈子	40
2月16日(火) 14:00～16:30	改正労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度について 平成27年12月より施行となりましたストレスチェック制度について、実施者となる保健師等及び実施事務従事者となる人事労務担当者、衛生管理者等を対象にストレスチェック制度の概要、基本的な知識、実施方法、面接指導、不利益取扱い、情報管理等について解説します。 ※ストレスチェックの実施者は医師、保健師のほか一定の研修を受けた看護師、精神保健福祉士とすることが適当とされておりますが、本研修は看護師、精神保健福祉士が実施者となるための一定の研修ではありませんので、ご注意ください。 ※本研修の研修時間は2.5時間(午後2時00分～午後4時30分)です。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善一 菅野 由喜子	40
2月29日(月) 14:00～16:00	職場復帰支援のあり方 職場復帰の問題は、職場で展開されるメンタルヘルス活動・メンタルヘルス管理の一環です。したがってメンタルヘルス活動の原理原則を明確化させ、あわせて各職場に即した復職判定のあり方について検討します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	大西 守	40
3月4日(金) 14:00～16:00	相談対応者のための過労死等の防止対策 平成26年11月1日より「過労死等防止対策推進法」が施行され、平成27年7月24日「過労死等の防止のための対策に関する大綱」が閣議決定されました。本大綱のなかで「相談体制の整備等」について定められておりますが、本研修では過重労働やメンタルヘルスに関する相談に応じる産業看護職・衛生管理者・人事労務担当者等の方を対象に「過労死等の要因とその実情」「長時間労働対策」「メンタルヘルス対策」「安全配慮義務」「過労死等防止対策推進法」「過労死等に関する相談対応の留意点」について解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	石井 義脩	40

3月15日(火) 14:00～16:30	改正労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度について 平成27年12月より施行となりましたストレスチェック制度について、実施者となる保健師等及び実施事務従事者となる人事労務担当者、衛生管理者等を対象にストレスチェック制度の概要、基本的な知識、実施方法、面接指導、不利益取扱い、情報管理等について解説します。 ※ストレスチェックの実施者は医師、保健師のほか一定の研修を受けた看護師、精神保健福祉士とすることが適当とされておりますが、本研修は看護師、精神保健福祉士が実施者となるための一定の研修ではありませんので、ご注意ください。 ※本研修の研修時間は2.5時間(午後2時00分～午後4時30分)です。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善一 菅野 由喜子	40
3月29日(火) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎と事例～安全衛生委員会の運用と活性化及び管理監督者の関わりについて～ 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、安全衛生委員会の運用と活性化及び管理監督者の関わりについて事業所、関連部門を巻き込んで実行するための対策について、他社の事例を通して実践できるようにします。	古山 善一 吉田 守	70
4月7日(木) 14:00～16:00	産業保健スタッフのための定期健康診断の実際(基礎編) 定期健康診断は産業保健の基礎となるものです。この健診がどのような法律に基づいて行われるのか、誰が行うのか、結果の取り扱いについてどのような規則があるのか等基本的な解説をします。また、実際に職場で困った事、苦勞した事例などありましたらお持ち下さい。皆さんで検討しましょう。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	高山 俊政	40
4月12日(火) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎と事例～新入社員に対する労働衛生教育のすすめ方について～ 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、新入社員に対する労働衛生教育のすすめ方について事業所、関連部門を巻き込んで実行するための対策について、他社の事例を通して実践できるようにします。	古山 善一 吉田 守	70
4月18日(月) 14:00～16:00	労災補償と健康管理(過重労働による健康障害を中心に)～過労死等防止法制定の背景を考える～ 過重労働による脳心臓疾患の労災認定や関係する訴訟の動向等から、事業場における健康管理や労働時間管理の問題点を探ります。例えば、労基法、安衛法、労災補償法における「労働時間」は、すべて同じものなのでしょうか。各法制度の仕組みと実態から、今事業場が留意すべきことは何かを考えましょう。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	飯島 正三	40
4月21日(木) 14:00～16:30	改正労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度について 平成27年12月より施行となりましたストレスチェック制度について、実施者となる保健師等及び実施事務従事者となる人事労務担当者、衛生管理者等を対象にストレスチェック制度の概要、基本的な知識、実施方法、面接指導、不利益取扱い、情報管理等について解説します。 ※ストレスチェックの実施者は医師、保健師のほか一定の研修を受けた看護師、精神保健福祉士とすることが適当とされておりますが、本研修は看護師、精神保健福祉士が実施者となるための一定の研修ではありませんので、ご注意ください。 ※本研修の研修時間は2.5時間(午後2時00分～午後4時30分)です。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善一 菅野 由喜子	40
4月26日(火) 14:00～16:00	メンタルヘルス不調者に寄り添う仕事②～ストレスチェック時代のラインケア～ 管理監督者に求められるコミュニケーション力、人材育成、職場環境改善等を、演習や事例検討を通して学びます。 精神保健福祉士の視点から、グループワークを職場で実践するコツを紹介します。 ストレスチェック時代のラインケアに必要なスキルや考え方を伝授します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	精神保健福祉士 重山 三香子 古山 善一	40